

## 令和4年度青森ねぶた祭基本方針

新型コロナウイルス感染症の流行により2年連続で中止となり、未だ収束の見通しは立たない状況下であるものの、今後の感染状況を注視しつつできる限り感染リスクを低減する対策を講じることにより、今夏の青森ねぶた祭開催に向けて取り組んでいく。

昨年の基本方針と同様、従来の事業内容の見直しを図り、運行関係者や参加者が密状態にならない運行や、観覧時の身体的距離の確保をはじめ、ねぶた制作などの準備期間や祭りに付随する各種行事においても感染予防対策を講じるなど、参加者と観覧客、関係者の安全安心を確保して祭りを開催することによって、地域の伝統文化存続と落ち込んだ経済の回復との両立を目指す。

会 期 令和4年8月2日（火）～8月7日（日）

場 所 新町通り、八甲通り、国道、平和公園通り、本町寺町通り 3.1 km

※会期・場所は従来通り

### 【新型コロナウイルス感染症対策】

#### (1) 国及び県のイベント開催方針を参考にした感染対策

青森県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部による「イベント開催制限の考え方について（期間：令和4年1月27日～）」（参考資料①）を参考に、祭りの様々な状況に適応した感染防止安全計画を策定し十分な感染対策を講じる。

#### (2) ねぶた運行について

##### ①運行方法

関係者、囃子方及びハネトの密緩和並びに観客混雑箇所の早期解消のため、ねぶた運行方法をこれまでの一斉スタート一斉解散方式から順次スタート方式（左回り）に変更する。

##### 【対策による効果】

- ・待機時は、ねぶた本体及び囃子方とハネト待機場所を切り離すことで参加者の密を回避でき、運行中は停滞が無くなるため円滑な運行とハネトスペースが確保できる。
- ・八甲通りにおいて最後尾のねぶた通過予定時間が20時30分～40分頃と想定されるため、最も混雑する協働社交差点及び県庁西角交差点を早期に開放できる。

##### ②ハネト受入方法

参加者を把握するために、当日自由参加を受け入れず事前登録制とする。登録用のウェブ受付システムを利用し、ハネトの参加先を運行団体ごとに振り分ける。運行前の待機中の密を避けるために、ハネトと参加先の運行団体の待機場所を分離し、出発時に運行体形内へ合流させる。

### (3) 有料観覧席について

観覧席内での身体的距離を確保し、入場にはマスク着用を必須とすることで感染を予防する。

#### ①設置場所

従来の観覧席設置場所での密状態を緩和するために、道路幅の広い国道車道を利用して観覧席を設置することで、観覧エリア全体での身体的距離の確保につなげる。

- ・国道車道の南北1車線ずつにイス席を設置し、間隔を空けてイスを設置することで身体的距離を設ける。

国道歩道には観覧席を設置しないことで混雑を避ける。

- ・平和公園通り、本町寺町通り、八甲通りには歩道上にイス席及び棧敷席を設置する。

#### ②設置数

国道車道	…約9, 100席	} 合計 約11, 500席
平和公園通り・本町通り・八甲通り	…約2, 400席	

※県危機対策本部「イベント制限の考え方について」では、大声を伴わない場合、身体的距離の確保について人と人が触れ合わない間隔で良いとされていることから、事前の広報周知や当日の注意喚起等により観覧時のルール遵守を図る。

### (4) ラッセランドについて

換気対策、手指消毒、マスク着用、部外者の小屋への立ち入り制限等について制作者・運行団体と協議し、ラッセランド利用中の感染防止対策を講じる。

### (5) 一般観覧客について

ソーシャルディスタンス、マスク着用、接触確認アプリ登録などについて、広報等による事前周知を図るとともに、会期中も関係機関と連携しながら感染防止の注意喚起を行う。

これらの感染防止対策を中心に、各事業の所管委員会において協議検討のうえ具体的な感染防止対策を進める。

## 1. 総務委員会関連事項について

### (1) 行事日程について

月 日	内 容
6月4日(土)	第49回ミスねぶたコンテスト
8月1日(月)	祈願祭(ねぶたの家ワ・ラッセ) 開会式( ) 前夜祭(ねぶたラッセランド)
8月2日(火)・3日(水)	子供ねぶた・大型ねぶた合同運行
8月4日(木)～6日(土)	大型ねぶた連合運行
8月7日(日)	大型ねぶた連合運行 ねぶた海上運行・第66回青森花火大会
9月上旬～	青森ねぶた祭写真コンテスト入賞作品展示

### (2) 広報宣伝について

各種広報物では、祭り開催内容が大きく変更することから十分な注意説明を行う。  
また、コロナ感染対策の文言を記載し理解と協力を呼びかける。

○ねぶたポスターの製作

○ねぶたラッセランド案内チラシ

○インターネットによる周知・PR

・青森ねぶた祭オフィシャルサイト(スマートフォン対応)

<http://www.nebuta.jp/>

・Facebook ページ

<https://www.facebook.com/aomorinebuta>

○祭りの変更内容や感染対策をホームページや広告媒体にて周知

### (3) ねぶたラッセランドについて

制作者や運行団体と連携・協力し、ねぶた小屋使用時の感染防止対策により運用する。

○制作小屋設置～撤去期間 3月下旬～8月31日(水)

○参加団体使用期間 5月中旬～8月10日(水)

○関係者駐車場設置 5月中旬～8月10日(水)

### (4) まつり本部について(ねぶたの家ワ・ラッセ交流学习室)

検温や手指消毒、定期的な換気など感染予防に努める。

○審査委員本部、運行委員本部

○報道機関による取材、来訪者の対応

○本部役員団(主催団体)の実施

(5) ねぶた祭活性化事業

○市民機運醸成、観光客おもてなし対策

- ・ねぶた運行コース周辺金魚ねぶた飾り付け
- ・中心市街地商店街飾り付け用フラッグ

(6) ドローン（無人航空機）の対策について

○運行コース及び周辺道路での使用禁止を呼びかけ

○ホームページ及び各種パンフレットに使用禁止を掲載

(7) ねぶたラッセランド建替えについて検討

## 2. 伝承育成委員会関連事項

(1) 奨励金・運行助成金について

区 分	種 類	内 容	金 額
大型ねぶた	奨 励 金	2、3日連続参加	330,000
		2、3日いずれか参加	200,000
	運行助成金	4日から7日までの間 4日間連続参加	370,000
		4日から7日までの間 3日間参加	320,000
4日から7日までの間 2日間参加		200,000	
子供ねぶた	奨 励 金	合同運行に参加	80,000
	運行助成金	地域単位で運行（地域ねぶた）	60,000
太 鼓		先頭パレードに参加	50,000

※地域ねぶた運行での感染予防対策について

運行助成金申請団体や希望者に対し、国や県による指針等の情報提供を行う。

(2) 奨励額の交付について

○大型ねぶた、大太鼓、子供ねぶた

参加年数に応じ、年賞額を交付

※中止となった年については、参加年数に計上しない

(3) 周年表彰について

○大型ねぶた・大太鼓

出陣10年以上の団体を対象に5年ごとに功労を称え表彰する。

(4) ねぶたガイド案内

ボランティアによる無料ねぶたガイド案内の実施。

※感染リスクを考慮し、小屋への立ち入りについて運行団体と協議する

○7月1日（金）～8月6日（土）（ラッセランド内）

(5) 後継者育成事業について (ねぶたの家ワ・ラッセ事業)

- お祭り体験 (囃子・ハネト・紙貼り) の実施
- ねぶた関連制作教室の実施
- 後継者育成用ミニねぶた、中型ねぶた制作の実施
- ねぶた囃子講習会の開催
- ハネト着付け講習会の開催
- ねぶた下絵コンクールの実施

### 3. 審査委員会関連事項について

(1) 審査員の構成

- ①審査委員……祭主催団体、報道機関、有識者の中で、ねぶた又は芸術に造詣の深い者
- ②一般審査員……コロナ感染防止の観点から、文化団体・国際交流団体などからの推薦者、また青森市民 (20才以上) の公募者の参加について協議する

(2) 賞について

運行方法、ハネト参加方法の変更に伴い、今年度の賞の設定及び審査方法について協議検討する。

### 4. 運行委員会関連事項について

(1) 運行コース並びに運行方法について

①運行コース (別紙①参照)

新町通り→八甲通り→国道→平和公園通り→本町寺町通り 左回り

②運行方法

2日3日の子供ねぶたは新町通り・本町寺町通りに待機、大型ねぶたは新町柳町交差点～ラッセランドに待機し、大型ねぶたのハネトは柳町通り (新町～国道間) に待機する。

号砲の合図で先頭から左回りに順次スタートして一周、終了地点は新町柳町交差点とする

③国道交通規制時間

従来と同様、18:40～21:20 (7日13:00～15:00) とする。

## (2) 運行タイムスケジュール

- 8月2日(火)～3日(水) 大型ねぶた・子供ねぶた合同運行
    - 19:00 子供ねぶた先頭 協働社交差点より運行開始
    - 19:10 子供ねぶた先頭 国道進入
    - 20:10頃 子供ねぶた先頭 新町柳町交差点到着
    - 21:20 国道運行終了
    - 21:40頃 大型ねぶた最後尾 新町柳町交差点到着 運行終了
  - 8月4日(木)～6日(土) 大型ねぶた連合運行
    - 18:50 大型ねぶた先頭 新町柳町交差点より運行開始
    - 19:10 大型ねぶた先頭 国道進入
    - 20:10頃 大型ねぶた先頭 新町柳町交差点到着
    - 21:20 国道運行終了
    - 21:40頃 大型ねぶた最後尾 新町柳町交差点到着 運行終了
  - 8月7日(日) 大型ねぶた連合運行
    - 13:00 大型ねぶた先頭 新町柳町交差点より運行開始
    - 13:20 大型ねぶた先頭 国道進入
    - 14:20頃 大型ねぶた先頭 新町柳町交差点到着
    - 14:50頃 国道運行終了
    - 15:20頃 大型ねぶた最後尾 新町柳町交差点到着 運行終了
- ※海上運行との連携を図り、先頭の団体は海上運行出場団体とする

## (3) ハネト受入方法 (別紙①参照)

### ①参加方法

参加者を把握するために、当日自由参加を受け入れず事前登録制とする。登録用のウェブ受付システムを構築し、ハネトの参加先を運行団体ごとに振り分ける。

※募集時期は7月を予定

### ②受入人数

団体ごとにハネトを受入できる上限人数に応じて振り分ける。

### ③集合場所

柳町通り (新町柳町交差点～国道間)

参加登録と当日の体調を確認し、受入先の団体ごとに振り分けて待機する。

### ④参加条件

当日はマスク又は豆絞り等の口を覆うものの着用を必須とし、事前に接触確認アプリ登録を推奨する。

## (4) 団体関係者の対応

団体ごとに参加する運行関係者や囃子方の氏名・連絡先等を控えておき、当日体調等を管理する。また接触確認アプリ登録を推奨する。

(5) ねぶた規格について

	横 幅	奥 行	高 さ
大型ねぶた	基準 9 m	基準 7 m	基準 5 m (台車を含む)
子どもねぶた 地域ねぶた	7 m以内	5 m以内	5 m以内 (台車を含む)
大 太 鼓	直 径 2. 5 m以上		5 m以内 (台車を含む)

(6) 参加申し込みについて

○大型ねぶた参加受付台数

例年同様、22団体以内とする。

○子供ねぶた参加受付台数

運行方法の変更による運行時間遵守の観点から、参加条件を令和元年の合同運行参加団体に限定する。

○地域ねぶた

コロナ感染対策の実施を条件とし、7月、8月の地域運行を対象とする。

(7) 特別ねぶたの運行について

一昨年実施したねぶた師支援クラウドファンディングで制作した「願いの灯～薬師如来・玄奘三蔵と十二神将～」(ねぶたの家ワ・ラッセで展示中)を、実行委員会の役員団付きねぶたとして運行する。

○運行日

大型ねぶた運行団体の日ごと参加状況に応じて決定する。

○運行体形

役員団～ミスねぶたオープンカー～特別ねぶた～囃子方

※特別ねぶたでのハネト受け入れは無し

※扇子持ちや運行補助係、囃子方は青森ねぶた運行団体協議会に協力を依頼する

## 5. 渉外委員会関連事項について

(1) 有料観覧席 (別紙②参照)

入場時はマスク着用と大声での発声禁止を条件とする。

①設置場所

- ・国道車道へのイス席設置 (約9, 100席)

1車線 (約3.5m) ずつ南北に設置し、道路中央をねぶたが進行する。

※イス席の設置及び撤去は国道交通規制時間内に行う。

- ・平和公園通り、本町寺町通り、八甲通り (約2, 400席)

歩道上にイス席及び栈敷席を設置する。

## ②販売内容

- 団体観覧席 1人3,500円（パンフレット付）（10名以上）
  - 一次募集（買取制）受付開始 4月14日（木）～19日（火）
  - 二次募集（予約制）受付開始 4月21日（木）～
- 個人観覧席 1人3,500円（パンフレット付）（お一人様9枚まで）
  - 7月上旬より販売予定

## (2) ゴミ対策について

### ○広報宣伝

- ・市民広報などを通じてゴミ持ち帰り運動をPRする。
- ・観光関連業者並びに飲食店などに対しゴミ持ち帰り運動への理解とゴミ処理の協力依頼をする。

### ○現場での対応

- ・可燃・不燃の分別を徹底する。
- ・運行コース周辺の清掃及びゴミ回収を毎日実施する。

## (3) トイレ対策について

### ○トイレ開放について

- ・コース周辺事業所に対し、コロナ禍でも引き続きトイレ開放の協力依頼を行う。

### ○仮設トイレの設置について

- ・混雑時に密にならないよう、表示等により周知する。
- ・安心清潔な利用のため、トイレ内に消毒用アルコールを設置する。
- ・仮設トイレの設置数と誘導案内の充実を図る。

## (4) 臨時駐車場について

### ○バス臨時駐車場

- ・新中央埠頭 約100台、新田浄化センター 約100台 16時～22時

### ○乗用車駐車場（有料）

- ・操車場跡地 約500台 11時～23時

### ○事業所協力駐車場

- ・サンロード青森 約100台

## (5) 観光バス違法駐車対策について

### ○広報による啓蒙

旅行会社・バス会社などへ駐車場案内のダイレクトメールや、様々なメディアを通じて注意喚起する。

### ○現場での対応

違法駐車が予想される地域については、駐車禁止看板の設置及び警備員による巡回を実施する。

- (6) ねぶた祭及び観光案内について
  - 祭り観光案内所の設置（青森駅前青森市観光交流情報センター）
  - 運行コース付近のミニ観光案内所及び案内放送の感染防止策検討
  - ねぶた祭ガイドブックの製作
  - ねぶた運行・交通マップの製作
- (7) 運行コース周辺の禁煙対策について
  - 観覧席における周知の徹底
  - 各種パンフレットに人混みでの禁煙周知を掲載
- (8) 飲食・出店について
 

県危機対策本部「イベント制限の考え方について」を参考に、感染状況を注視しながら有料観覧席内・一般観覧場所での飲食並びに路上での出店について今後検討する。

## 6. 海上運行委員会関連事項について

海上運行は青森花火大会と同時開催になることから、青森花火大会事務局と情報を共有し、開催する際には連携して感染防止対策に取り組む。

- (1) 海上運行台数
 

令和元年度は6台運行であったが、昨年の中止を挟みさらなる台船の老朽化の進行が予測されるため、台船の状況調査を速やかに実施し運行台数を決定する。
- (2) 選出基準
 

台船の状況に応じた運行台数の決定後、選出基準について協議する。
- (3) 海上運行コース（予定）
 

浜町埠頭～堤埠頭～中央埠頭～青い海公園沖～中央埠頭～浜町埠頭
- (4) 海上運行時間（台数によるため変更の場合あり）
 

浜町埠頭出発	～ 青い海公園沖	～ 浜町埠頭着岸
(18:30)	(19:00～20:00)	(20:40)
- (5) 海上、沿岸警備に関する事項
  - 海上本部船が総指揮をとり、無線等で船団グループ及び警備船、花火大会本部、海上保安部との連携を強化し、海上運行中の安全確保に努める。
  - 沿岸警備は、青森消防団の協力のもと、見学者の落水防止に努める。
- (6) 往路、復路の交通規制に関する事項
 

各団体の自主警備を基本とし、事故の無いよう安全に注意し、信号に従って移動する帰路は交通渋滞を避け、青森警察署の指示により移動を開始する。
- (7) 海上運行台船整備の検討

## 【感染拡大時の対応について】

### (1) 開催判断基準

青森県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議で示されている「新たなレベル分類の運用について」を参考に協議・判断する。

(参考資料②「新たなレベル分類の運用について」参照)

### (2) 決定の流れ

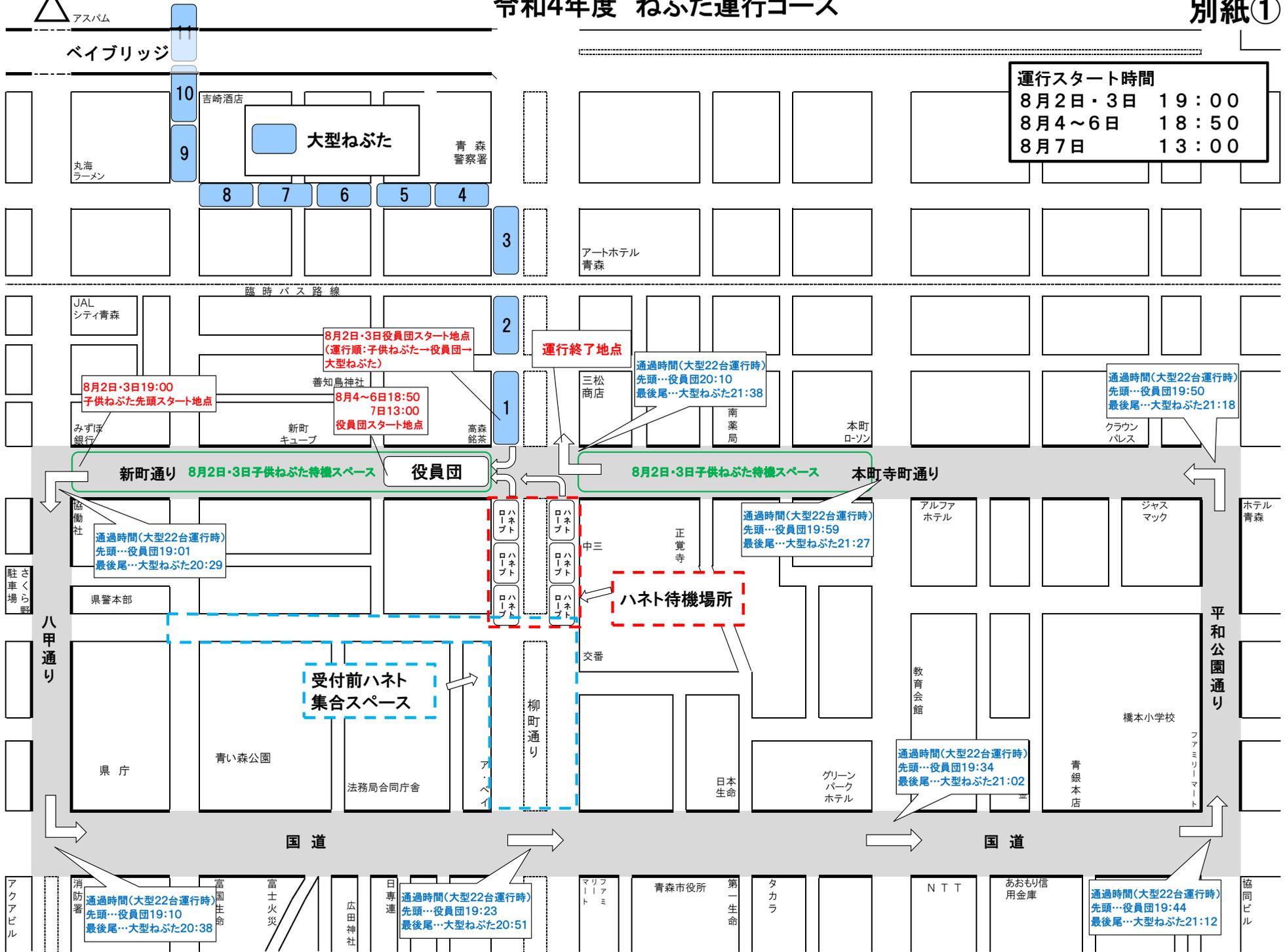
感染状況の変化に応じてその都度、主催三者（青森市・青森商工会議所・（公社）青森観光コンベンション協会）と運行団体協議会で祭りの開催可否・中止の場合の代替案について協議する。

その協議でまとまった内容を諮る実行委員会を開催し、決定する。



# 令和4年度 ねぶた運行コース

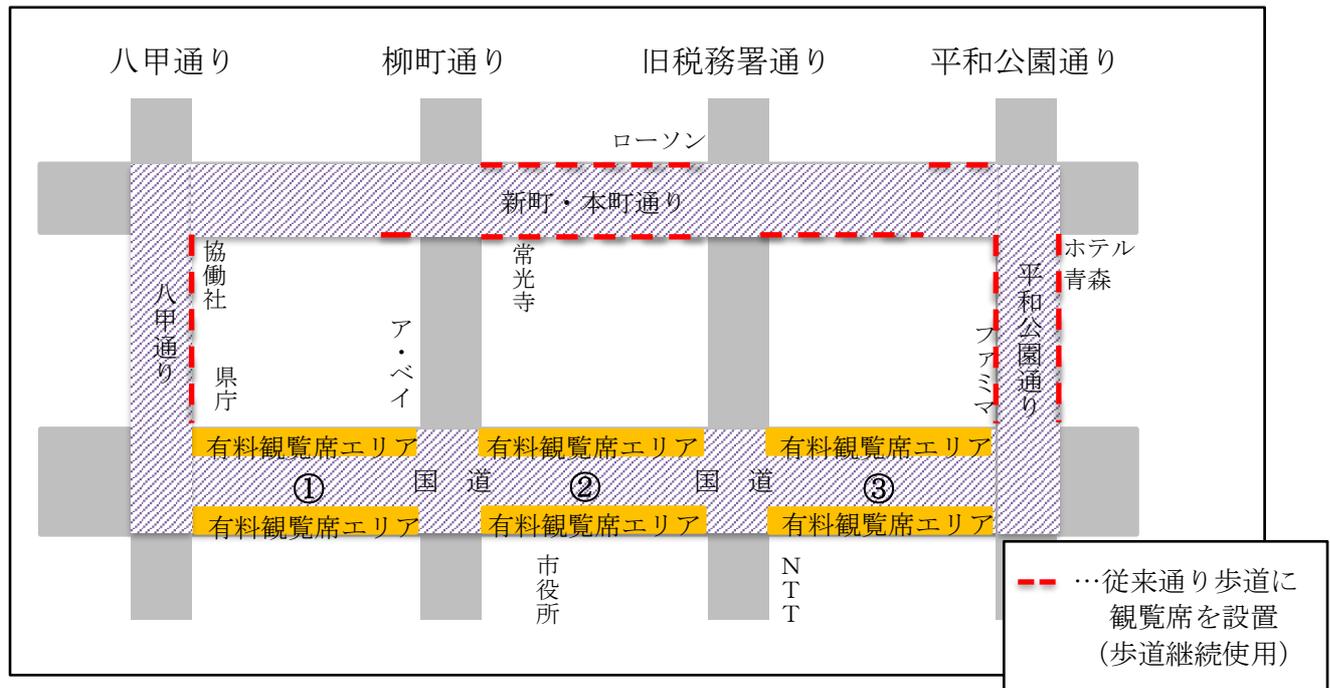
別紙①



## 有料観覧席の設置について

### (1) 観覧席設置場所

- 国道車道へのパイプイス設置（国道歩道には観覧席を設置しない）
- 新町・本町通り、八甲通り、平和公園通り歩道に栈敷・イス席設置



### (2) 国道観覧席の設置数見込み

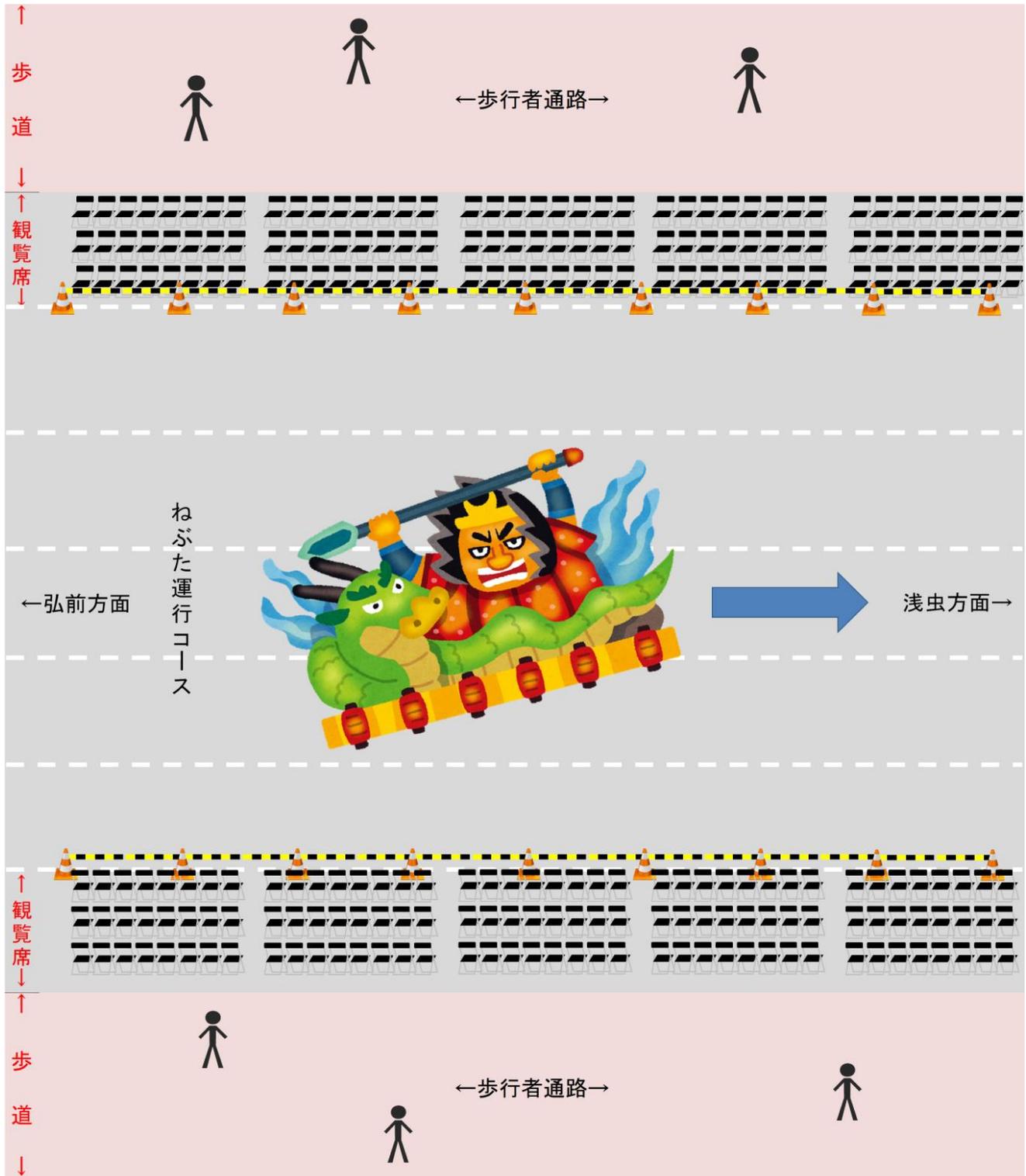
エリア		距離	ブロック数
①八甲通り～柳町通り	山手	460m	38ブロック
	海手	460m	38ブロック
②柳町通り～旧税務署通り	山手	390m	32ブロック
	海手	390m	32ブロック
③旧税務署通り～平和公園通り	山手	320m	25ブロック
	海手	320m	25ブロック
ブロック数 合計			190ブロック
想定収容人数 (1ブロック定員48人)		合計	9,120人

※この他、新町・本町通り、八甲通り、平和公園通りに従来設置していた観覧席は人と人が触れ合わない間隔を確保することで約2,400席程度を見込み、1日あたりの観覧席総数は11,500人程度と想定。(調整により増減する場合あり)

### (3) 国道（車道・歩道）の使用イメージ

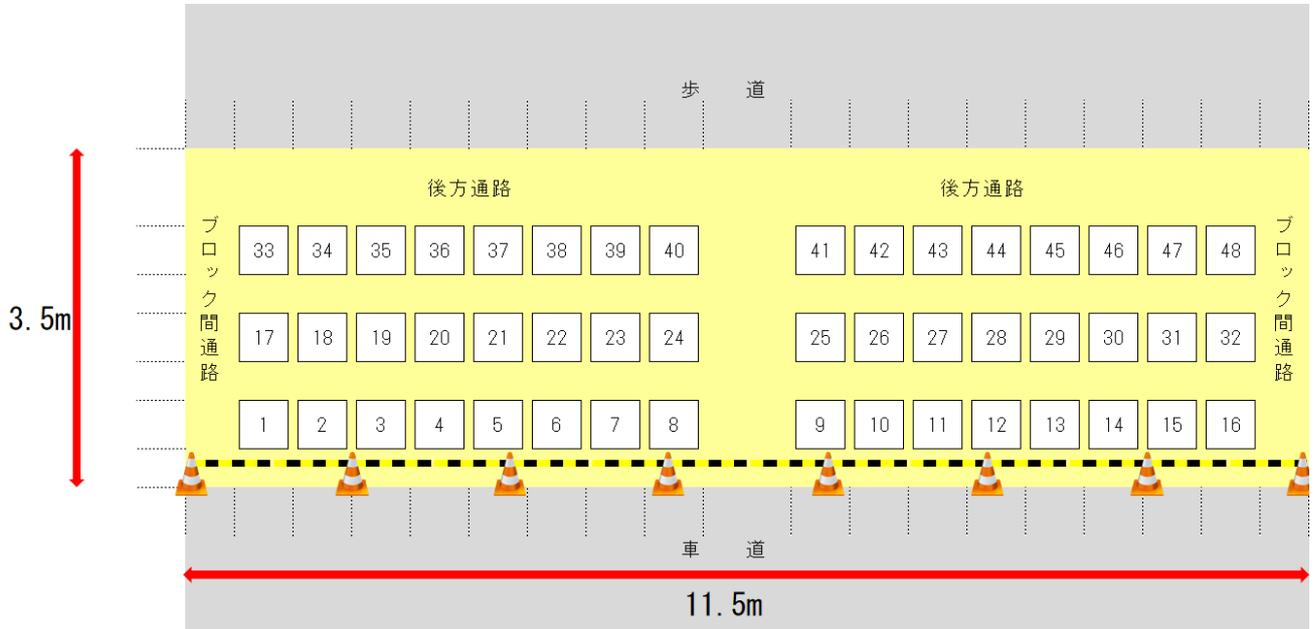
国道の南北1車線を観覧席に使用。観覧席設営のための国道交通規制（18時40分）後にパイプイスを並べる。イス間は人と人が触れ合わない間隔で設置し、身体的距離を確保する。ねぶたは残りの5車線分（約3.5m×5＝約17m幅）を通行する。

【使用イメージ図】



#### (4) ブロック内レイアウト

幅11.5m×奥行き3.5mのスペースに、横16席×縦3列で1ブロック48席の定員とする。イスとイスの間を10cm離して、人と人が触れ合わない間隔を確保する。



※従来の国道歩道に設置していた観覧席スペースは、国道車道へのイス設置完了まで観覧席利用者の待機場所として利用する。

#### (5) 国道車道観覧席の設置・運営スケジュール

- 18:40 国道の交通規制完了後、車道へイス・カラーコーン設置開始
- 18:55 イス・カラーコーン設置完了、観覧席利用者の入場開始
- 19:10 着席完了
- 19:10 先頭役員団、国道進入
- 20:38 22台運行時、最後尾ねぶた国道進入  
(以降、最後尾ねぶたの通過に合わせて各ブロックの観覧席利用者を退場させてイス・カラーコーンを順次撤去、また、車道のゴミ拾いも行う)
- 21:12 22台運行時、最後尾ねぶた平和公園通りへ進入
- 21:20 イス・カラーコーン撤去完了、国道開放